



埼玉県初のがん教育 サバイバーが話す 「生命(いのち)の授業」

NPO法人くまがやピンクリボンの会
代表理事 栗原和江

- 2008年5月 市民団体「くまがやピンクリボンの会」を立ち上げた
たった7人からのスタート
- 2014年4月 埼玉県初のサバイバーが話すがん教育
「生命(いのち)の授業」スタート
埼玉県内の小中学校、高校、大学など約60校
- 2016年4月 NPO法人として法人格を取得
現在会員は150名 約半数は男性会員
*サバイバー登録総数は約100名

(乳がん、子宮頸がん、卵巣がん、前立腺がん、肺がん、胃がん、悪性リンパ腫など)



理事・運営委員一同

はじめに…

1. 国や埼玉県の動き
2. がん教育をはじめめるきっかけ
3. 行政との協働
4. 効果とふりかえり
5. がん教育エピソード
いのちと向き合うとは…

国 がん対策基本法 第23条
第5節 がんに関する教育の推進
正式にスタート 2020年～全国の小学校
2021年度～全国の中学校
2022年度～全国の高校

- **埼玉県** がん教育外部指導者研修会
主催：県教育委員会、県疾病対策課
- 学習指導要領に沿って。
教育課程カリキュラムの基準...
熊谷市ではその枠を乗り越えて必要なことを届けたい
- 講師は県に登録（現在は医師が数名のみ）
学校から外部講師を県に依頼

準備編



地元でがん教育をやりたい

- 2013年2月国立がん研究センター
UICC（国際体がん連合）
小学生のがん教育
シンポジウム&ワークショップ
- NPO法人がんサポートかごしま
三好綾理事長
「いのちの授業」を参観

2013年7月

市民協働「熊谷の力」助成金

- ・ 第1審査 書類選考
 - ・ 第2次審査 プレゼンテーション
市長、教育長幹部ら約100人
 - ・ 2014年単年度だけの許可
熊谷市立中学校を中心に31校
-
- ・ 子どもたちの反応が殊の外良かった！
 - ・ 次年度（2015年）からは**委託事業**
市議会で決定 年間予算取り

がん教育の目的
「がんを正しく知る」
「健康と命の大切さを気づかせる」
ではあるが…

- いじめ防止
- 自殺防止

【重要】学校との事前打ち合わせ

- 学校側から「がん教育・生命の授業」の実施を保護者へ事前通知
 - 配慮すべき児童生徒がいるかどうか把握
 - 当日は、保健室で休んでもOK、途中で退席もOK
 - 家庭環境に配慮（スピーカーを考慮）
シングルマザー、シングルファザーや養護施設等
- 【行政にお願いしていること】
- 教育委員会から各学校管理職（校長会）に
「がん教育」の意義を徹底
 - 事前に模擬授業を実施、原稿チェック（差別用語等）

授業時間厳守！

小学校45分間
中学校50分間

- 1分でも超過したらアウト
徹底して練習すること
- 当日は40分前に学校に集合

令和元年(2019年議員提案による)
熊谷市がん対策の推進に関する条例
第11条 がんに関する教育の推進

現在進行中：熊谷市がん対策推進計画(案)
市民団体等との協働による普及啓発の推進

○ 中学1年生やPTAを対象に、がんについての体験談や正しいがん知識を学ぶことにより、がんに対する差別や偏見をなくし、命の大切さの理解を深めるため、がん体験者が語る「生命(いのち)の授業」を市民団体へ委託し実施していきます。

目標値

令和元年度の値



No	指標	現状値	目標値
1	がんに関する健康教育参加者数	322人	500人
2	生命(いのち)の授業受講者数累計	10,966人	20,000人

※1 現状値は、令和元年度の値を示す。

効果とふりかえり



2019年度 年間60校

埼玉県内の小中高大、専門学校

2020年度 コロナ感染拡大防止のため
後期授業(9月)からスタート

2021年3月までに小中22校実施中
ZOOM授業もあり

ご参考までに

文科省がん教育ガイドライン

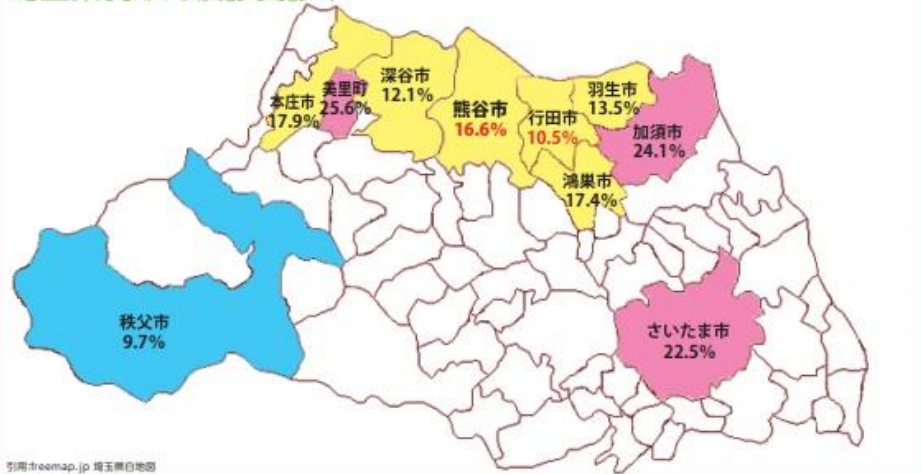
2021年3月改訂版

女性のがん検診対策 がん教育の副次的効果について

**がん教育の最大効果
乳がん・子宮頸がんに限らず
5大がんの検診率がアップ**

がん検診 あなたの大切なひとの笑顔を守りたいから

埼玉県乳がん検診受診率



市町村別乳がん検診受診率

	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年
全国	34.2%	20%	36.4%	44.9%	47%
埼玉県	21.8%	22.1%	16.6%	15.8%	15.1%
熊谷市	23.6%	27.0%	15.9%	18.3%	16.6%
行田市	34.7%	36.1%	20.7%	11.9%	10.5%
深谷市	20.8%	23.3%	13.3%	12.1%	12.1%
本庄市	10.5%	7.5%	7.4%	9.8%	17.9%
美里町	19.4%	22.3%	23.4%	24.5%	25.6%
秩父市	7.8%	7.6%	11.4%	11.3%	9.7%
加須市	21.8%	23.8%	25.2%	23%	24.1%
羽生市	34.4%	18.7%	19.1%	15.3%	13.5%
鴻巣市	17.9%	19.2%	15.7%	14.1%	17.4%
さいたま市	23.6%	25.8%	23.6%	24.4%	22.5%

日本のがん検診受診率は、OECD（経済協力開発機構）加盟国30ヶ国の中で最低レベルです。

（出典：OECD, OECD Health Data 2015, nov2015）

* 諸外国の検診率*

アメリカ	81%	オランダ	72%
イギリス	76%	ニュージーランド	72%

Q6

がん検診は健康な人が受けるもの？

- ① YES
- ② NO

がんのクイズ
（答えは最後のページ）

2020年10月10日現在

* 厚生労働省指導により、平成28年度より計算方式が変更になりました。

出典：数値は厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」より

従来の方で算出した熊谷市のがん検診受診率（28年度分～）【27年国勢調査集計により算出】

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
胃がん	5.1%	7.3%	8.9%	10.1%	14.4%	15.5%	18.0%	20.2%	19.8%	20.3%	20.4%	18.3%
肺がん	5.2%	7.1%	8.6%	9.7%	15.6%	16.9%	19.6%	22.0%	21.4%	22.2%	22.3%	22.3%
大腸がん	5.5%	7.3%	8.7%	11.0%	18.0%	18.9%	21.7%	24.4%	22.2%	22.6%	22.5%	22.7%
子宮頸がん	7.4%	12.2%	15.8%	15.5%	24.0%	24.4%	28.1%	29.9%	28.9%	27.7%	26.0%	25.5%
乳がん	7.5%	10.7%	13.8%	13.0%	18.7%	20.1%	23.6%	27.0%	26.9%	24.9%	22.9%	22.8%

平成26年から埼玉県初のがん教育「生命（いのち）の授業」スタート 現在7年目

児童生徒に配布している
がん資料
がんとってなあれ「？」

ふりかえり

- 全児童生徒への
アンケート依頼
(回答は教育委員会へ提出)
- 理解度のチェック
- 次回への反省や課題

過去8年間のエピソード

- 普段やんちゃで手を焼いている児童(付属小6年)が授業終了直後に質問。

「僕のお父さんは脳腫瘍です。

お父さんは死にますか？」

なにも事情を知らなかった男性担任が号泣。

授業中にカミングアウト

- 熊谷市立「乳がん」
- 江南 吉岡中学校 井出徹校長先生
- 吉 2021年3月定年後
- 大 NPO法人くまがやピンクリボンの会
- 大 運営委員に就任
- 富上 がん教育講師になりました！

授業中にカミングアウト、その後、児童生徒らは先生たちにとっても優しくなったとか

私にとって生命とは
神様がくれた時間で
終わりの時間は
検診で変えられるもの

熊谷市立荒川中学校 3 年生

Survivorship

がんと共に自分らしく生きる！

大切ないのち

精一杯、輝かせてください

ご清聴ありがとうございました！

